

本当にインターネットは
崩壊しているの？

インターネットの職人としての
極めて個人的な考え
みんな

tssさんは崩壊してるという

- 最初は「そうかなあ」と思いました
 - 確かにアヤシイサイトは増加している
 - 確かにspamは増えている
 - 確かにルーティングハイジャックも起きている
 - 確かにDoS攻撃も起きている
 - 確かにWEBサイトの書き換え事件も起きている
 - 確かに(以下略)

考えてみる (1)

- 仮に0.01%の人がなんか悪いこととするとして
 - 1万人いると1人ぐらい、そーいう奴がいる
 - 100万人いると100人ぐらい、そーいう奴がいる
 - 悪いことする奴の100人に1人ぐらいが強烈に悪いことをする
- spamとかが増えているのって、実はこんなモデルじゃないのかな？
 - 少数の人(組織)が大量にspamをばらまく
 - 悪いことする奴の割合は0.01%のまま

考えてみる (2)

- そもそも「崩壊」って、形あるものが崩れたり壊れたりすることだよなあ
- 設定不良が増えて崩壊したと表現する場合
 - 絶対数が増えるのが崩壊？
 - 割合が増えるのが崩壊？
 - 割合が変わらないのに絶対数が増えた場合は？

そもそもインターネットって
崩壊できるほど立派になったのか？

過去を振り返ってみる

- 昨日はアクセスできたサイトが、
今日はアクセスできない
 - ルーティングがループしてる
 - 届いたメールが全部エラーになった
- こんなことは日常茶飯事だった
- 今のネットワーク運用ってマジ凄いと思う

運用にかかわっているみなさんありがとう

そう!
インターネットは
成長しているんだ!

職人は何をする？

- 技術屋は技術でがんばる
 - 技術で解決できる問題は沢山あるにもかかわらず、まだ実装できていないことが沢山あるという現実
- 作った技術をみんなで共有して欲しい
 - 車輪の再発明はしたくない
- やらなければならないことはいっぱい

みなさん、がんばりましょう！

最後に

We reject: kings, presidents and voting.
We believe in: rough consensus
and running code.

David D. Clark

職人は、動いているものを信じています